NEWS PAPER

熊ラボ記事

vol. 4

2026年10月28日発行

熊を近づけないために、食べ物とごみの管理を

山での食事や休憩は、登山やキャンプの楽しみのひとつです。その一方で、食べ物やゴミの放置は、熊を引き寄せる原因になります。熊スプレーの準備とあわせて、人の食べ物を熊に与えない行動も大切です。今回は、食料の持ち運びから食後の片付けまで、見直したいポイントをご紹介します。





食料は密閉して持ち運ぶ

食べ物は袋や容器に入れ、できるだけ匂いが漏れないようにしましょう。開封した食品も口を閉じて管理します。密閉していても、食料入りの荷物を放置しないことが大切です。

ゴミは必ず持ち帰る

食べ残しや食品の包装、空き容器などは持ち帰りましょう。出発前にゴミを入れる袋を用意し、食後はすぐに片づけます。野外に捨てたり、土に埋めたりしないでください。

食後は足元まで確認

休憩を終える前に、食べこぼしがないか確認しましょう。飲み残しや汁も地面に捨てないようにします。食べ物のにおいを残さない配慮が大切です。

キャンプ場のルールを守る

食料やゴミは、テントの前にも放置しないでください。食料の保管設備がある場合は利用し、管理者の案内に従います。到着したら、熊の出没情報とあわせて、食料やゴミの管理ルールを確認しましょう。



人の食べ物を与えない

人の食べ物の味を覚えた熊は、食べ物を求めて人に近づくことがあります。餌を与えず、食料やゴミを取らせない管理を心がけましょう。熊に荷物を取られた場合は、取り返そうとせず、退避してください。

山を楽しむために、
食べ物を残さない・
食料とゴミを管理！

